



(報道用資料)

2005年3月7日

株式会社パスコ

ESRI の最新エンジン「ArcGIS9.0」搭載！
MarketPlanner GIS version 2.0 発売開始

測量・計測とGIS(地理情報システム)のリーディングカンパニーである株式会社パスコ(本社:東京都目黒区 代表取締役社長:杉本陽一 資本金:87億 セコムグループ)は、GIS エリアマーケティングツールの新バージョン「MarketPlanner (マーケットプランナー) GIS version 2.0」の販売を3月7日より開始いたします。

「MarketPlanner GIS version」は、2003年10月に発売した「MarketPlanner」の機能を受け継ぎ、ラインナップの充実と共に「GIS version」として2004年7月より販売を行ってまいりましたが、この度、ベースになっております米国 ESRI 社の GIS エンジン「ArcGIS」のバージョンアップに伴いまして、新たに「GIS version 2.0」として再発売いたします運びとなりました。ESRI 製品は世界の GIS ソフトウェア市場で40%以上のシェアを持ち、日本国内においても研究機関をはじめ、多くの自治体、民間企業での導入実績を保有しています。

今回の一番大きな変更点は、ベースになっております ESRI 社の GIS エンジン「ArcGIS」のバージョンが、「8.3」から「9.0」に変更になり、基本機能がアップした点です。これに伴い、既に運用、稼働中の多くのお客様からの声を反映し、「地図の見栄え」や「エリア編集機能の強化」を図っております。

また、同時に併売しておりました「経営ナビ Light」の販売終了に伴う新たな受け皿としてのポジションも確立し、弊社商品ラインナップの核として販売していく予定です。

「MarketPlanner GIS version」の特徴について

http://www.pasco.co.jp/products/gis_solution/area_marketing/market_planner/market_planner/

「MarketPlanner GIS version」は、企業が管理する店舗売上情報、顧客情報などのデータベースと国勢調査・商業統計等の統計情報をもとに地理的分析や集計を行うことで既存店舗の商圈把握、潜在需要測定、販売促進計画、エリアの検討、出店・退店の検討など経営・営業戦略を強力にサポートする GIS エリアマーケティングツールです。

特に「MarketPlanner GIS version」は、スタンドアロン型 GIS ツールとして業界のデファクトスタンダードと呼ばれている米国 ESRI 社の「ArcGIS」をベースに、日本の国情に合わせた様々な基本データを内蔵し、セキュリティを気にせずとことん分析していただける仕様になっております。

お問合せ先

【お客様からのお問合せ】

株式会社パスコ カスタマーセンター TEL:0120-494-800

【報道関係からのお問合せ】

株式会社パスコ グループ戦略企画部広報グループ TEL:03-3715-1048